

# JANOME



HORIZON メモリークラフト 7700

## 株主通信

第85期

(2010年4月1日～2011年3月31日)

90周年  
JANOME

・1921-2011・

蛇の目ミシン工業株式会社

証券コード：6445



代表取締役社長 眞壁 八郎

## 目 次

- P1 株主のみなさまへ
- P2 連結決算ハイライト
- P3 セグメント別概要
- P4 連結財務諸表
- P6 Q&A
- P7 トピックス
- P9 ジャノメソーイング教室
- P10 会社概要 他

## 株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、本年3月の東日本大震災により被災されたみなさまには心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。ここに第85期（2010年4月1日から2011年3月31日まで）の事業の概況についてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、アジア新興国を中心とした経済成長及び米国経済の緩やかな回復により輸出が増加したことや、政府の経済政策の効果により一部の耐久消費財を中心に需要が拡大したことなどから、景気回復の兆しが見られました。

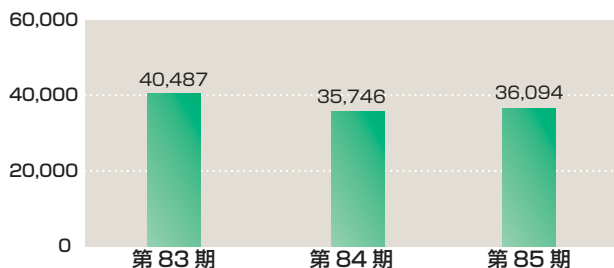
しかしながら、急激な円高の進行に加え不安定な中東情勢の影響を受けた資源価格の上昇、消費市場におけるデフレ傾向の長期化、厳しい雇用情勢の継続、更には本年3月に発生した東日本大震災の影響などにより、経済情勢は先行き不透明感を強めております。

こうした中、当社グループは中期経営計画「JANOME EVOLUTION 2012」を策定し、「収益改善計画」の遂行により築き上げた収益構造の維持・強化を図りつつ、成長が期待できる海外ミシン市場と産業機器事業へ経営資源を重点的に投入し、収益重視のグループ経営と企業力の強化を図りました。

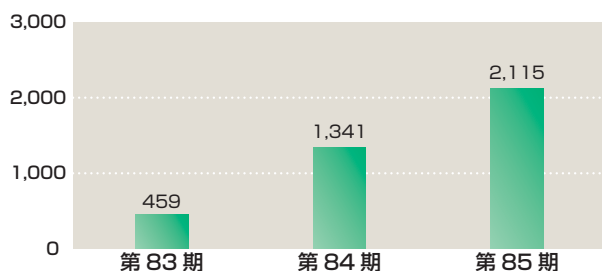
この結果、当社グループの売上高は前期に比べ1.0%増加して36,094百万円となりました。営業利益は製造コストの低減や経費の徹底した削減に努めた結果、前期に比べ57.7%増加して2,115百万円となり、経常利益は1,592百万円、当期純利益は799百万円となりました。なお、配当につきましては、利益配分のための内部留保が蓄積できておらず、株主のみなさまには誠に申し訳なく存じますが、無配とさせていただきます。

当社グループといたしましては、収益力の高いグローバル企業を目指し、全社一丸となって努力してまいりますので、株主のみなさまにおかれましては変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

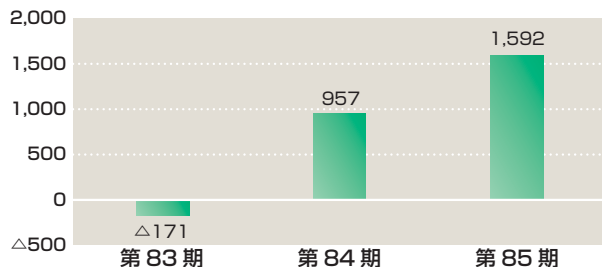
## ●売上高 (単位: 百万円)



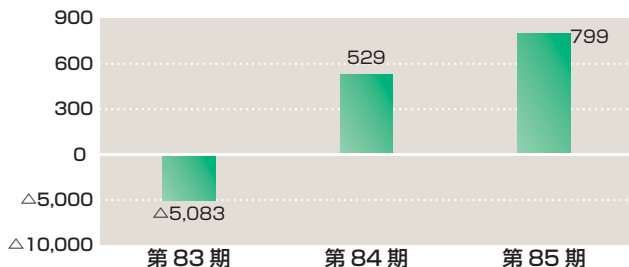
## ●営業利益 (単位: 百万円)



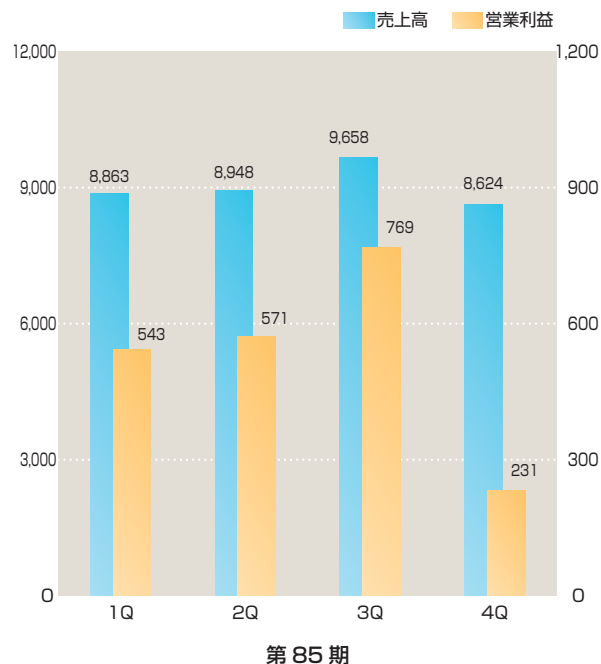
## ●経常利益 (単位: 百万円)



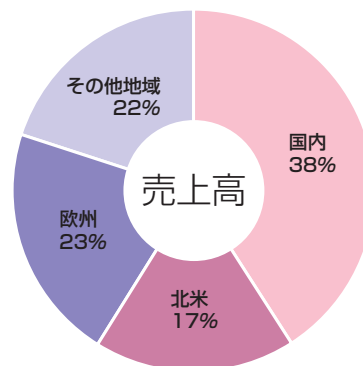
## ●当期純利益 (単位: 百万円)



## ●四半期連結業績推移 (単位: 百万円)



## ●地域別セグメント



※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。

ホームページ <http://www.janome.co.jp>



## 家庭用機器事業



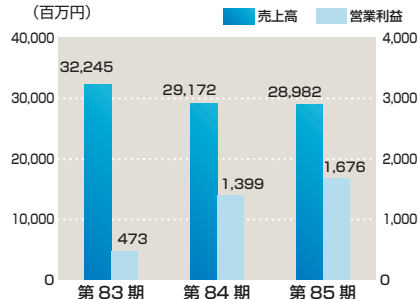
80%  
売上構成比

海外市場におきましては、積極的な新興市場の開拓や販売促進策を実施いたしました。また、当期に発売した高級キルトミシン HORIZON 及び elna excellence の販売が先進国市場をはじめ各国で大変好調であったため、海外のミシン販売台数は 156 万台となりました。

国内市場におきましては、各種展示会への積極的出展及び多様な新機種種の市場投入により、販売促進と需要喚起に努めましたが、売上を好転させるまでには至りませんでした。

その結果、家庭用ミシンの販売台数は 176 万台となり、家庭用機器事業の売上高は 28,982 百万円、営業利益は 1,676 百万円となりました。

売上高・営業利益  
(百万円)



事業概要  
ミシン・24 時間風呂等の  
家庭用機器の製造・販売

## 産業機器事業



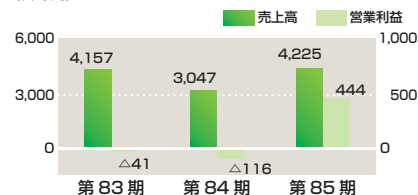
12%  
売上構成比

卓上ロボット・エレクトロプレス事業では、中国、タイなどでパソコン、携帯電話等の情報端末機器製品及びそれらの部品組立企業の設備投資需要に応えたほか、韓国市場においては自動車部品製造関連企業への販売に注力しました。

また、ダイカスト鋳造関連事業は、国内市場が回復基調にあり、順調に受注を伸ばしました。

その結果、産業機器事業の売上高は 4,225 百万円、営業利益は 444 百万円となりました。

売上高・営業利益  
(百万円)



事業概要  
卓上型ロボット・エレクトロプレス・ダイカスト  
鋳造品等の産業機器の製造・販売

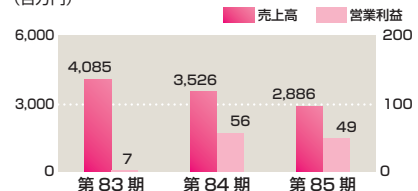
## その他事業



8%  
売上構成比

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービスなどに、不動産賃貸収入を加えたその他事業の売上高は企業のIT関連投資の抑制等の影響もあり、2,886百万円となりましたが、経費の徹底した削減等により営業利益は49百万円となりました。

売上高・営業利益  
(百万円)



事業概要  
ITソフトウェア・情報処理サービス、  
不動産賃貸 他

## 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	2011年3月31日	2010年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	19,385	20,162
固定資産	29,704	30,350
<b>① 資産合計</b>	<b>49,090</b>	<b>50,512</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	16,937	20,966
固定負債	18,036	15,897
<b>② 負債合計</b>	<b>34,973</b>	<b>36,863</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	9,697	8,935
その他の包括利益累計額	3,905	4,125
少数株主持分	514	588
<b>③ 純資産合計</b>	<b>14,116</b>	<b>13,649</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>49,090</b>	<b>50,512</b>

## 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	自2010年4月 1日 至2011年3月31日	自2009年4月 1日 至2010年3月31日
売上高	36,094	35,746
売上原価	20,685	21,195
売上総利益	15,409	14,551
販売費及び一般管理費	13,293	13,209
<b>営業利益</b>	<b>2,115</b>	<b>1,341</b>
営業外収益	229	323
営業外費用	752	707
<b>経常利益</b>	<b>1,592</b>	<b>957</b>
特別利益	176	446
特別損失	398	356
<b>税金等調整当期純利益</b>	<b>1,371</b>	<b>1,047</b>
法人税等	596	474
少数株主利益	△24	43
<b>当期純利益</b>	<b>799</b>	<b>529</b>

## POINT

### ①資産の部

流動資産が受取手形及び売掛金の減少等により、前期に比べ777百万円減少いたしました。  
固定資産は建物の減価償却による減少等により、前期に比べ646百万円減少いたしました。  
その結果、総資産は前期に比べ1,422百万円の減少となりました。

### ②負債の部

流動負債は短期借入金及び1年以内償還予定の社債など有利子負債の削減に努めたこと等により、4,029百万円減少いたしました。  
固定負債は長期借入金が増えたことにより2,139百万円増加し、負債合計では前期に比べ1,890百万円の減少となりました。

### ③純資産の部

円高により為替換算調整勘定が減少したものの、当期純利益により株主資本が増加し、純資産合計では前期に比べ467百万円の増加となりました。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位: 百万円)

区 分	当 期
	自2010年4月 1日 至2011年3月31日
①▶ 営業活動によるキャッシュフロー	2,710
②▶ 投資活動によるキャッシュフロー	△789
③▶ 財務活動によるキャッシュフロー	△1,878
現金及び現金同等物の当期末残高	6,792

## POINT

### ①営業活動によるキャッシュフロー

税金等調整前当期純利益 1,371 百万円、売上債権の減少 216 百万円、たな卸資産の増加 84 百万円などによる資金の増減により、2,710 百万円の資金の増加となりました。

### ②投資活動によるキャッシュフロー

有形固定資産の売却による収入 185 百万円、有形固定資産の取得等その他の支出 974 百万円により、789 百万円の資金の減少となりました。

### ③財務活動によるキャッシュフロー

短期借入金の減少 3,882 百万円、社債の償還による支出 800 百万円等により、1,878 百万円の資金の減少となりました。

## 連結株主資本等変動計算書 (2010年4月1日から2011年3月31日まで)

(単位: 百万円)

	株 主 資 本					そ の 他 の 包括利益累計額	少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
2010年3月31日 残高	11,372	823	△2,936	△325	8,935	4,125	588	13,649
連結会計年度中の変動額								
当期純利益			799		799			799
連結範囲の変動								
自己株式の取得				△0	△0			△0
土地再評価差額金取崩			△37		△37			△37
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額 (純額)						△220	△74	△294
連結会計年度中の変動額合計			762	△0	762	△220	△74	467
2011年3月31日 残高	11,372	823	△2,174	△325	9,697	3,905	514	14,116

## 中期経営計画「JANOME EVOLUTION 2012」について

# グローバルな競争を勝ち抜くための企業力の強化を目指して

### Q. 当期策定した中期経営計画のねらいとは？

前期はグループを挙げ収益改善計画に取り組み、世界的不況による売上の急激な減少という厳しい状況下においても利益の出せる財務体質に改善することができました。その結果を踏まえ当期は、持続的な成長を目指し、グローバルな競争を勝ち抜いていける強いジャノメグループを作りたいと考え、当計画を策定いたしました。

### 中期経営計画の骨子

- ① 成長分野への経営資源の重点投入
- ② 調達部品コスト、製造コスト低減による価格競争力強化
- ③ 市場ニーズを先取りした製品開発及び開発のスピードアップ
- ④ 連結累積損の一掃と早期復配体制構築

### Q. 中期経営計画の進捗状況は？

中期経営計画初年度の目標である売上高 37,000 百万円、営業利益 1,800 百万円、経常利益 1,200 百万円に対して、当期の売上高は 36,094 百万円、営業利益 2,115 百万円、経常利益は 1,592 百万円となりました。売上高は円高の影響等もあり僅かに目標に届きませんでしたが、営業利益、経常利益はそれぞれ計画を大幅に上回ることができました。

### Q. 2012年3月期の見通し及び目標は？

東日本大震災の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。そのため、電子部品調達の遅れによる生産・販売への影響、円高の長期化等、最悪のケースを想定し、2012年3月期の売上高は 35,500 百万円、営業利益 1,550 百万円、経常利益 1,100 百万円を見込んでおります。厳しい見通しではありますが、家庭用ミシン事業では最高級機種への投入、産業機器事業においては中国上海に現地法人を設けサービス強化、販売拡大を図るなど、重点施策の実施により、業績向上に邁進してまいります。

なお、当社は 1921 年（大正 10 年）の創業以来、みなさまのお役に立ちたいという思いで歩み続け、おかげさまで本年 10 月に 90 周年を迎えます。これからも、世界の人々の豊かで創造的な生活の向上を目指し、常に価値ある商品とサービスの提供を通じて、社会・文化の向上に貢献できるよう努力してまいります。





# トピックス

## インドUSHA社と 長期の業務提携契約を締結

2010年11月、インド財閥（Shriram）グループ傘下のUsha International Ltd.（以下「USHA社」）との間で、インド国内における家庭用ミシン事業の戦略的パートナーとして、長期の業務提携契約をいたしました。

インド国内の家庭用ミシンの市場規模は320万台と大きく、現在同国内に流通しているミシンの大部分は現地生産された鋳鉄製の直線ミシンです。軽合金ミシンは10万台程度が販売されておりますが、そのうちUSHA社が約7万台を販売しております。

今回の提携により、同国内において家庭用ミシンの販売最大手であるUSHA社との協力関係をより強固なものとし、同国における直線ミシンから軽合金ミシンへの転換促進を図ります。

また、USHA社はソーイングスクールの運営などにより、積極的にミシン需要の喚起にも努めております。当社と相互にノウハウを融合させることで、更なる家庭用ミシンの販売拡大を目指してまいります。



## バス・エース 600 型 足湯セット好評発売中！

東京ビックサイトで開催された「HOTERES JAPAN 2011」（2月22日～25日）内の「温泉・温浴・スパ産業フェア 2011」で、業務用バス・エース 600 型（クリーンバスユニット）による足湯の体験コーナーを開設し、大変好評を博しました。

また、この展示会を機に「足湯セット」をご購入いただいた千葉県白子温泉組合様主催の「しらこ温泉まつり」（4月29日～5月15日）では、地元の海の幸・山の幸の直売コーナーと併せて設置された足湯コーナーに、多くのお客様が集まり大盛況の様子でした。







## 八王子市のみなさんが 当社工場を見学

2010年10月14日、26日の両日、八王子市役所主催の見学会が開催されました。この見学会は、八王子市にお住まいの方を対象に行われ、製品のデモンストレーションや、ミシン及び産業機器製品の製造現場をご覧いただきました。参加された方々からは、「ミシンを組み立てる様子を見るのは初めてで、大変貴重な経験をさせてもらいました。」などの声が聞かれ、当社を身近に感じていただける、またとない機会となりました。

また、2010年11月18日には、八王子市立第四小学校5年生のみなさんが、社会科学習の一環として当社の見学に訪れました。最新の高性能ミシンや産業機器卓上ロボットの精密な動きに、生徒のみなさんからは驚きの声が上がりました。後日、生徒のみなさんよりお礼として素敵なメッセージをいただきました。



## 東日本大震災に対する義援金 及び特別修理支援について

当社グループでは東日本大震災により被災された皆様に対する支援活動として、1千万円の義援金寄付を行いました。また、今回の災害救助法適用地域を対象に、震災により被害を受けた当社製品につきましては、次の通り特別修理支援を実施しております。(2011年9月30日(金)まで)

### 【対象製品】

家庭用ミシン・24時間風呂・ロボット及びエレクトロプレス

### 【特別修理支援の内容】

修理可能な当社製品の修理費用(交換部品代金は除く)を無料とさせていただきます。

※詳しくは下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

### 【お問い合わせ先】

- ・家庭用ミシン及び24時間風呂  
お客様相談室 **0120-026-557** (フリーダイヤル)
- ・ロボット、エレクトロプレス  
産業機器営業本部 **042-661-2123**

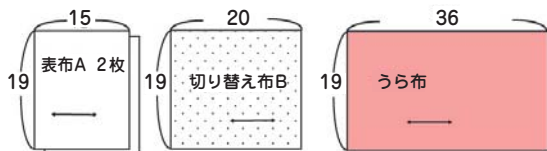
# バネポーチ

製作時間のめやす：1時間

*材料*		(単位 cm)
表布(麻) A	19×30	
切り替え布 B	19×20	
うら布	19×36	
バネくち	13	



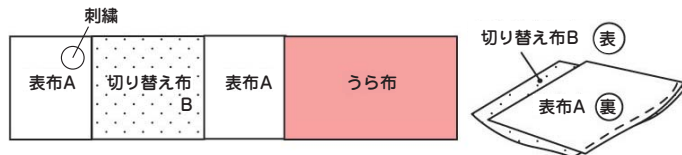
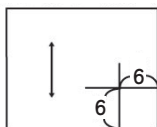
## 裁断図



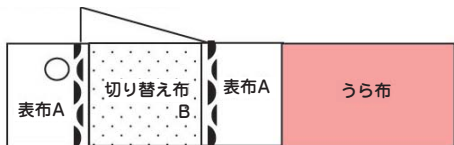
単位 cm  
縫い代含む

## 作り方

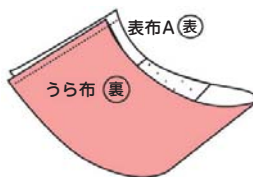
1. 表布 A にミシン刺繍をする。
2. 布を図のようにぬいあわせる。(縫い代は全て 1cm)



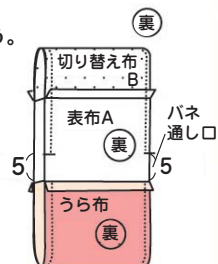
3. 飾り模様を入れる。



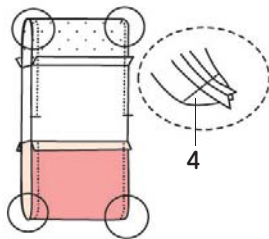
4. 表と裏の袋口をぬいあわせる。



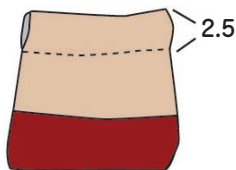
5. わきをぬう。



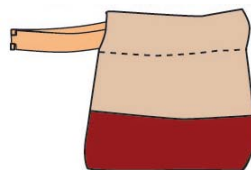
6. マチをぬう。



7. バネ通し口から表に返し袋口をぬう。



8. バネを入れて完成です。



Finish!

# 当社のホームページを リニューアル



90周年を記念して、2010年12月、ホームページのリニューアルを行いました。今回のリニューアルにより、製品情報や店舗検索など、お求めの情報をより簡単にご覧いただけるようになりました。

また、あわせて90周年記念サイトを開設し、ジャノメミシンの軌跡として当社沿革やこれまでの主な製品情報をご覧ください。ぜひ下記URLにアクセスしてください。

<http://www.janome.co.jp>

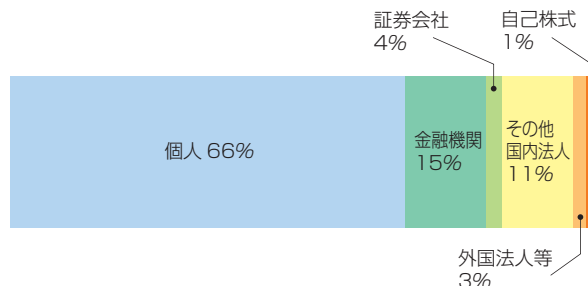
## ●会社概要 (2011年3月31日現在)

商号	蛇の目シン工業株式会社
英 名	JANOME SEWING MACHINE CO., LTD
本社	東京都八王子市狭間町 1463 番地
創業	1921 (大正 10) 年 10 月
設立	1950 (昭和 25) 年 6 月
資本金	113 億 7,300 万円
連結従業員数	3,352 名

## ●株式の状況 (2011年3月31日現在)

発行可能株式総数	360,000,000 株
発行済株式総数	195,214,448 株
株主数	19,791 名 (前期末比 984 名減)

株主構成比率 (所有株式数ベース)



## ●役員 (2011年6月24日現在)

代表取締役社長	眞壁 八郎	常勤監査役	村山 義晴
代表取締役副社長	関 建吾	常勤監査役	天野 修一
専務取締役	佐野 康郎	監査役	中澤 真二
常務取締役	長谷 峰光	監査役	桜井 隆
常務取締役	高梨 真人	監査役	田中 敬三
取締役	大場 道夫		



## ●株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載のURL	<a href="http://www.janome.co.jp">http://www.janome.co.jp</a>

### 株式のお手続き等についてのご注意

1. 住所変更等、弊社株式に関する手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問合せください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、中央三井信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。

## 蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463番地 TEL. 042(661)3071

